

ダイワ・インド株ファンド (愛称：パワフル・インド)

運用報告書(全体版)

第41期(決算日 2018年9月7日)

第42期(決算日 2018年12月7日)

(作成対象期間 2018年6月8日～2018年12月7日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3101>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約15年間(2008年6月13日～2023年6月7日)		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場(上場予定を含みます。)するインドの企業の株式およびDR(預託証券)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近10期の運用実績

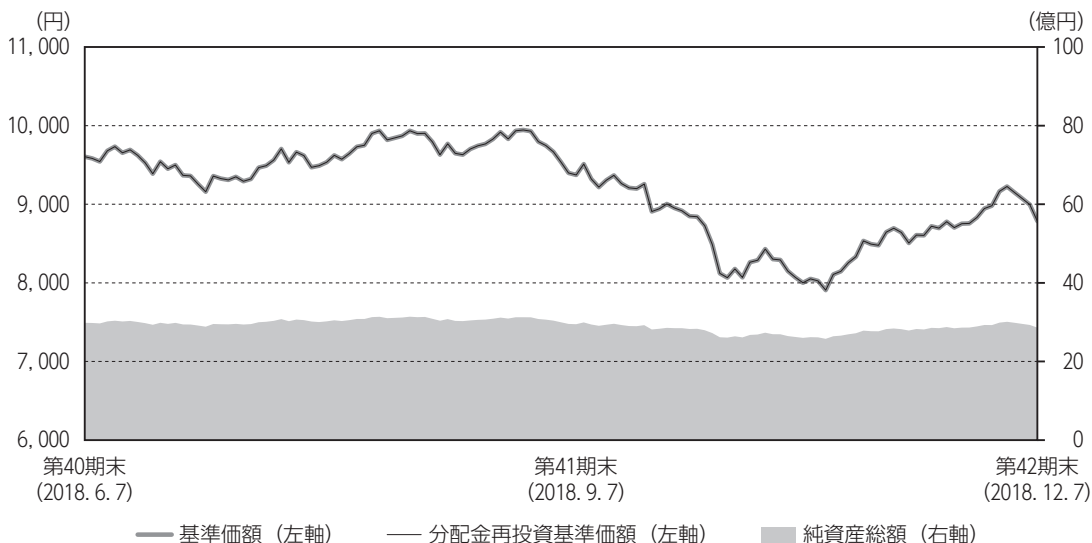
決 算 期	基 準 価 額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
33期末(2016年 9 月 7 日)	8,277	0	4.9	11,955	3.8	93.7	2.7	1,788
34期末(2016年12月 7 日)	8,160	0	△ 1.4	11,889	△ 0.6	90.3	2.8	1,749
35期末(2017年 3 月 7 日)	8,726	0	6.9	13,263	11.6	93.1	3.0	1,912
36期末(2017年 6 月 7 日)	9,346	0	7.1	13,995	5.5	92.8	3.2	2,392
37期末(2017年 9 月 7 日)	9,695	0	3.7	14,728	5.2	95.1	1.1	2,643
38期末(2017年12月 7 日)	10,184	50	5.6	15,314	4.0	90.7	3.2	2,533
39期末(2018年 3 月 7 日)	9,315	0	△ 8.5	14,492	△ 5.4	92.9	3.1	2,555
40期末(2018年 6 月 7 日)	9,605	0	3.1	15,051	3.9	90.7	2.9	2,983
41期末(2018年 9 月 7 日)	9,372	0	△ 2.4	15,508	3.0	90.5	3.2	2,947
42期末(2018年12月 7 日)	8,785	0	△ 6.3	14,514	△ 6.4	92.9	3.0	2,861

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第41期首：9,605円

第42期末：8,785円（既払分配金 0円）

騰落率：△8.5%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

インド株式に投資した結果、金融市場の流動性低下懸念などを背景にした保有株式の下落に加えて、中央銀行の独立性を巡る政府とRBI（インド準備銀行）の対立などを受けてインド・ルピーが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第41期	(期首) 2018年 6 月 7 日	9,605	—	15,051	—	90.7	2.9
	6 月末	9,159	△ 4.6	14,548	△ 3.3	90.5	3.0
	7 月末	9,751	1.5	15,795	4.9	94.1	3.0
	8 月末	9,797	2.0	16,028	6.5	93.4	3.1
	(期末) 2018年 9 月 7 日	9,372	△ 2.4	15,508	3.0	90.5	3.2
第42期	(期首) 2018年 9 月 7 日	9,372	—	15,508	—	90.5	3.2
	9 月末	8,952	△ 4.5	15,001	△ 3.3	93.4	3.2
	10 月末	8,146	△ 13.1	13,558	△ 12.6	93.3	3.1
	11 月末	9,164	△ 2.2	15,206	△ 1.9	94.7	2.9
	(期末) 2018年 12 月 7 日	8,785	△ 6.3	14,514	△ 6.4	92.9	3.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 6. 8 ~ 2018. 12. 7)

■インド株式市況

インド株式市況は一進一退の動きとなりました。

インド株式市況は、当作成期首より、原油価格の上昇や世界的な貿易摩擦懸念を背景に、上値の重い展開で始まりました。2018年7月以降は、政府による農作物の最低購入価格の引き上げを受けて農村部経済が活性化するとの期待などにより、堅調に推移しました。しかし9月以降は、原油高の悪影響、通貨安、米中貿易摩擦の激化に対する懸念などをを受けて軟調に推移しました。その後も、大手ノンバンクの債務不履行を受けた金融市場の流動性低下懸念などを背景に投資家心理が悪化し、続落する展開となりました。しかし11月は、原油価格の下落や米国の早期の利上げ打ち止め観測を受けた投資家心理の改善を背景に反発しました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦の動向などに左右される展開となりました。

■為替相場

インド・ルピーは、円に対して下落しました。

インド・ルピーは、当作成期首から、原油価格の上昇がインド経済に及ぼす悪影響や経常収支赤字の拡大に対する懸念などをを受けて対米ドルでは下落したものの、日米金利差の拡大から円安米ドル高が進行したため、対円ではほぼ横ばい圏での推移となりました。しかし2018年8月以降は、トルコ・リラの急落をきっかけに投資家のリスク回避姿勢が強まる中、経常収支赤字国であるインドのぜい弱性が意識されたことに加えて、原油価格が上昇したことなどから、対円で下落しました。しかし11月は、米国長期金利の下落を受けて新興国からの資金流出懸念が後退する中、原油価格の下落に伴う経常収支の改善期待などを背景に、対円で上昇しました。当作成期末にかけては、中央銀行の独立性をめぐる政府とRBI（インド準備銀行）の対立などが嫌気され、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、中期的に所得水準の上昇による自動車の普及など消費拡大が期待できることから、一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、インフラ（社会基盤）投資など政府支出の増加に加え、設備投資回復の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターにも注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

ポートフォリオについて

(2018. 6. 8 ~ 2018. 12. 7)

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

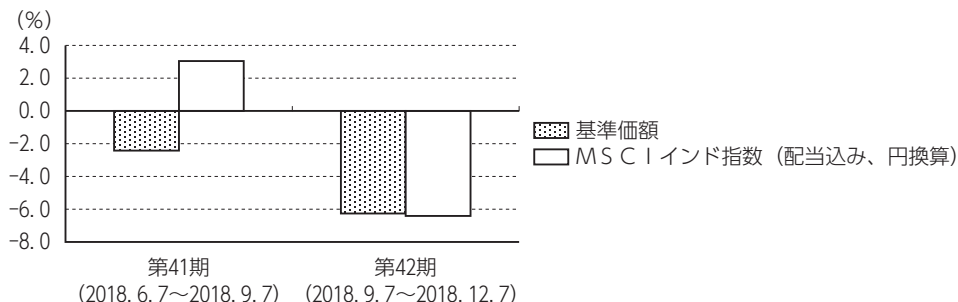
■ダイワ・インド株マザーファンド

主にインフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。業種では、中長期的に貸出残高、手数料収入の増加、不動産需要の増大などを通じた業績の拡大が見込まれた金融セクター、物価の安定や所得水準の向上などを背景とした民間消費の拡大が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、個人向けローンの拡大などを背景に業績拡大が見込まれた銀行銘柄などを買付けました。一方で、割高感が台頭した一部消費財銘柄などを売り付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	第41期	第42期
	2018年 6 月 8 日 ～2018年 9 月 7 日	2018年 9 月 8 日 ～2018年12月 7 日
当期分配金（税込み） (円)	—	—
対基準価額比率 (%)	—	—
当期の収益 (円)	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,931	2,932

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、住宅ローンの拡大などが期待できる金融セクターに注目しています。また、政府による農村部の経済活性化プログラムなどを背景に消費拡大が期待されることから、その恩恵を受けやすい消費財銘柄などに注目しています。

1万口当りの費用の明細

項 目	第41期～第42期 (2018. 6. 8～2018. 12. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	83円	0. 909%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 149円です。
(投 信 会 社)	(40)	(0. 433)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0. 433)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(4)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	25	0. 278	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(25)	(0. 275)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	11	0. 123	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(11)	(0. 123)	
そ の 他 費 用	8	0. 085	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0. 077)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	128	1. 396	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ・インド株ファンド

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年6月8日から2018年12月7日まで)

決 算 期	第 41 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	145,235	244,000	78,975	138,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年6月8日から2018年12月7日まで)

項 目	第 41 期 ～ 第 42 期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,734,298千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,990,916千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.91

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第40期末	第 42 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	1,646,285	1,712,546	2,831,695

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月7日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	2,831,695	98.1
コール・ローン等、その他	55,162	1.9
投資信託財産総額	2,886,858	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.79円、1インド・ルピー＝1.60円です。

(注3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第42期末における外貨建純資産(3,171,515千円)の投資信託財産総額(3,226,288千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年9月7日)、(2018年12月7日)現在

項 目	第41期末	第42期末
(A) 資産	2,963,422,112円	2,886,858,164円
コール・ローン等	45,023,052	47,162,361
ダイワ・インド株 マザーファンド(評価額)	2,917,399,060	2,831,695,803
未収入金	1,000,000	8,000,000
(B) 負債	15,426,340	25,676,590
未払解約金	1,520,113	12,888,249
未払信託報酬	13,864,842	12,708,790
その他未払費用	41,385	79,551
(C) 純資産総額(A-B)	2,947,995,772	2,861,181,574
元本	3,145,556,291	3,256,850,807
次期繰越損益金	△ 197,560,519	△ 395,669,233
(D) 受益権総口数	3,145,556,291口	3,256,850,807口
1万口当り基準価額(C/D)	9,372円	8,785円

* 第40期末における元本額は3,106,319,239円、当作成期間(第41期～第42期)中における追加設定元本額は429,102,634円、同解約元本額は278,571,066円です。

* 第42期末の計算口数当りの純資産額は8,785円です。

* 第42期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は395,669,233円です。

■損益の状況

第41期 自 2018年 6 月 8 日 至 2018年 9 月 7 日
第42期 自 2018年 9 月 8 日 至 2018年12月 7 日

項 目	第41期	第42期
(A)配当等収益	△ 6,553円	△ 6,887円
受取利息	153	158
支払利息	△ 6,706	△ 7,045
(B)有価証券売買損益	△ 59,345,035	△ 160,987,409
売買益	1,823,141	8,389,274
売買損	△ 61,168,176	△ 169,376,683
(C)信託報酬等	△ 13,907,783	△ 12,747,296
(D)当期損益金 (A + B + C)	△ 73,259,371	△ 173,741,592
(E)前期繰越損益金	△ 73,930,668	△ 141,168,550
(F)追加信託差損益金	△ 50,370,480	△ 80,759,091
(配当等相当額)	(832,856,112)	(869,264,206)
(売買損益相当額)	(△ 883,226,592)	(△ 950,023,297)
(G)合計 (D + E + F)	△ 197,560,519	△ 395,669,233
次期繰越損益金 (G)	△ 197,560,519	△ 395,669,233
追加信託差損益金	△ 50,370,480	△ 80,759,091
(配当等相当額)	(832,856,112)	(869,264,206)
(売買損益相当額)	(△ 883,226,592)	(△ 950,023,297)
分配準備積立金	89,411,151	85,753,376
繰越損益金	△ 236,601,190	△ 400,663,518

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,784,196円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	832,856,112	869,264,206
(d) 分配準備積立金	87,626,955	85,753,376
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	922,267,263	955,017,582
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	922,267,263	955,017,582
(h) 受益権総口数	3,145,556,291口	3,256,850,807口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2018年12月7日）

（作成対象期間 2017年12月8日～2018年12月7日）

ダイワ・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
株式組入制限	無制限

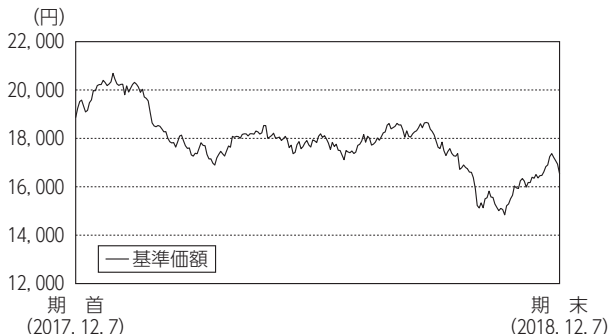
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式	株 式
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	組入比率 %	先物比率 %
(期首) 2017年12月7日	18,870	—	15,204	—	92.0	3.3
12月末	20,182	7.0	16,108	5.9	95.7	3.2
2018年1月末	19,713	4.5	16,256	6.9	92.0	3.2
2月末	18,134	△ 3.9	15,083	△ 0.8	95.5	3.2
3月末	17,364	△ 8.0	14,310	△ 5.9	94.0	2.9
4月末	18,230	△ 3.4	15,085	△ 0.8	94.5	2.9
5月末	17,657	△ 6.4	14,501	△ 4.6	93.2	2.9
6月末	17,118	△ 9.3	14,444	△ 5.0	91.4	3.0
7月末	18,265	△ 3.2	15,682	3.1	95.0	3.1
8月末	18,381	△ 2.6	15,913	4.7	94.4	3.2
9月末	16,804	△ 10.9	14,894	△ 2.0	94.3	3.2
10月末	15,292	△ 19.0	13,461	△ 11.5	94.2	3.1
11月末	17,250	△ 8.6	15,097	△ 0.7	95.6	3.0
(期末) 2018年12月7日	16,535	△ 12.4	14,410	△ 5.2	93.9	3.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,870円 期末：16,535円 騰落率：△12.4%

【基準価額の主な変動要因】

インドの企業の株式に投資した結果、金融市場の流動性低下懸念などを背景にした保有株式の下落に加えて、経常収支赤字国であるインドのぜい弱性や中央銀行の独立性を巡る政府とRBI(インド準備銀行)の対立などを受けてインド・ルピーが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より、モディ首相による構造改革進展への期待や良好な企業業績などを受けて、堅調な推移となりました。2018年2月以降は、長期保有の株式に対するキャピタルゲイン課税導入の発表、国営銀行の不祥事、米国と中国の貿易摩擦懸念などから反落しました。しかし4月以降は、良好なモンスーン期の降雨量見通しなどを支援材料に上昇基調となりました。7月以降も、政府による農作物の最低購入価格の引き上げを受けて農村部経済が活性化すると期待などを背景に、堅調に推移しました。しかし9月以降は、原油高の悪影響、通貨安、米中貿易摩擦の激化に対する懸念などに加えて、大手ノンバンクの債務不履行を受けた金融市場の流動性低下懸念などから、上昇幅を縮小させました。

○為替相場

インド・ルピーは円に対して下落しました。

当作成期首より、モディ首相による構造改革進展への期待などを背景に、インド・ルピーは底堅い展開で始まりまし。しかし2018年1月以降は、米国財務長官の通貨安容認発言や米国と中国の貿易摩擦懸念から、米国の保護主義政策への警戒感が高まったことなどをを受けて円高米ドル安が進行したため、ルピーは対円で下落しました。その後は、原油価格の上昇がインド経済に及ぼす悪影響や経常収支赤字の拡大に対する懸念などを受けて対米ドルでは下落したものの、日米金利差の拡大から円安米ドル高が進行したため、対円ではほぼ横ばい圏での推移となりました。8月以降は、トルコ・リラの急落をきっかけに投資家のリスク回避姿勢が強まる中、経常収支赤字国であるインドのぜい弱性が意識されたことに加えて、中央銀行の独立性をめぐる政府とRBI(インド準備銀行)の対立などを受けて下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、中期的に所得水準の上昇による自動車の普及など消費拡大が期待できることから、一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、インフラ(社会基盤)投資など政府支出の増加に加え、設備投資回復の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターにも注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

◆ポートフォリオについて

高い利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行いました。業種では、中長期的に貸出残高、手数料収入の増加、不動産需要の増大などを通じた業績の拡大が見込まれた金融セクター、物価の安定や所得水準の向上などを背景とした民間消費の拡大が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

ダイワ・インド株マザーファンド

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、住宅ローンの拡大などが期待できる金融セクターに注目しています。また、政府による農村部の経済活性化プログラムなどを背景に消費拡大が期待されることから、その恩恵を受けやすい消費財銘柄などに注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	95円 (94) (1)
有価証券取引税 (株式)	41 (41)
その他費用 (保管費用) (その他)	103 (29) (73)
合 計	239

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				期 付			
買		株 数		金 額		平均単価	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
INFOSYS LTD (インド)	143.7	222,932	1,551	VAKRANGEE LTD (インド)	167.8	85,031	506
AXIS BANK LTD (インド)	130.5	120,154	920	KNR CONSTRUCTIONS LTD (インド)	169.957	77,133	453
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	68.6	118,477	1,727	TATA MOTORS LTD (インド)	169	75,964	449
ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	87.8	94,579	1,077	HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	29.4	74,174	2,522
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	28.1	80,679	2,871	RBL BANK LTD (インド)	87.1	73,740	846
MAHINDRA & MAHINDRA LTD (インド)	44.6	66,875	1,499	BAJAJ FINANCE LTD (インド)	18.2	73,021	4,012
VOLTAS LTD (インド)	63.8	65,598	1,028	ESCORTS LTD (インド)	54.4	71,175	1,308
DABUR INDIA LTD (インド)	109.2	62,765	574	DABUR INDIA LTD (インド)	109.2	65,633	601
KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	32.2	59,518	1,848	NATCO PHARMA LTD (インド)	51	63,426	1,243
ASIAN PAINTS LTD (インド)	28.6	58,071	2,030	GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD (インド)	43.75	62,431	1,427

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1)株 式 (2017年12月 8 日から2018年12月 7 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 878 (—)	千アメリカ・ドル 838 (—)	百株 —	千アメリカ・ドル —
	インド	百株 33,815.13 (4,910.9)	千インド・ルピー 1,777,243 (—)	百株 37,013.97	千インド・ルピー 1,315,252

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種別取引状況

		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 1,140	百万円 1,137	百万円 —	百万円 —

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
		百株	百株	外貨建金額 千アメリカ・ドル	邦貨換算金額 千円	
(アメリカ) ICICI BANK LTD-SPON ADR		260	1,138	1,131	127,584	金融
アメリカ・ドル通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	260 1銘柄	1,138 1銘柄	1,131	127,584 <4.0%>	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
CYIENT LTD		—	181	11,125	17,800	情報技術
NBCC INDIA LTD		750	—	—	—	資本財・サービス
PERSISTENT SYSTEMS LTD		—	414.95	25,085	40,137	情報技術
GUJARAT STATE PETRONET LTD		—	1,131	20,736	33,179	公益事業
KEC INTERNATIONAL LTD		800	—	—	—	資本財・サービス
AARTI INDUSTRIES LIMITED		136.64	—	—	—	素材
CEAT LTD		185	—	—	—	一般消費財・サービス
VAKRANGEE LTD		839	—	—	—	情報技術
EQUITAS HOLDINGS LTD/INDIA		—	894	9,959	15,934	金融
ESCORTS LTD		450	—	—	—	資本財・サービス
PNB HOUSING FINANCE LTD		100	—	—	—	金融
RBL BANK LTD		500	—	—	—	金融
EDELWEISS FINANCIAL SERVICES		730	—	—	—	金融
PNC INFRATECH LTD		1,100	—	—	—	資本財・サービス
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD		250.81	—	—	—	一般消費財・サービス
AVENUE SUPERMARTS LTD		—	113	16,912	27,059	生活必需品
V-GUARD INDUSTRIES LTD		1,211.65	—	—	—	資本財・サービス
ADITYA BIRLA CAPITAL LTD		350	—	—	—	金融
INFO EDGE INDIA LTD		—	168	26,071	41,715	コミュニケーション・サービス
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA		58.68	224.46	20,249	32,399	金融
SBI LIFE INSURANCE CO LTD		—	300	17,034	27,254	金融
HDFC STANDARD LIFE INSURANCE		—	307	12,171	19,473	金融
AU SMALL FINANCE BANK LTD		—	229	14,096	22,553	金融
BANDHAN BANK LTD		—	322.63	15,168	24,269	金融
WHIRLPOOL OF INDIA LTD		—	183.63	24,942	39,907	一般消費財・サービス
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD		—	209.24	31,700	50,721	資本財・サービス
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD		—	188	29,136	46,617	金融
RP-SG RETAIL LTD		—	76.8	2,444	3,911	その他
AXIS BANK LTD		—	1,305	78,306	125,290	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		93	110	79,306	126,890	一般消費財・サービス
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)		—	291	34,751	55,601	生活必需品
ACC LTD		—	110	15,661	25,058	素材
ASIAN PAINTS LTD		—	286	37,039	59,263	素材
NESTLE INDIA LTD		—	16	16,494	26,391	生活必需品
HINDUSTAN UNILEVER LTD		255	—	—	—	生活必需品
HINDUSTAN PETROLEUM CORP		225	—	—	—	エネルギー
STATE BANK OF INDIA		1,096	1,310	36,110	57,776	金融
POWER FINANCE CORPORATION		1,600	—	—	—	金融
NCC LTD		—	1,199	9,346	14,953	資本財・サービス
CESC LTD		—	128	8,932	14,291	公益事業
INDIAN OIL CORP LTD		646	—	—	—	エネルギー
CONTAINER CORP OF INDIA LTD		148.12	609.24	40,313	64,501	資本財・サービス
TITAN CO LTD		250	—	—	—	一般消費財・サービス
BAJAJ AUTO LTD		48	—	—	—	一般消費財・サービス
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD		—	1,835.19	11,580	18,528	素材
EXIDE INDUSTRIES LTD		—	558	14,022	22,436	一般消費財・サービス
CENTURY TEXTILES & INDS LTD		180	—	—	—	素材

ダイワ・インド株マザーファンド

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
UNION BANK OF INDIA		1, 100	—	—	—	金融
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		200	351	41, 426	66, 282	金融
ADITYA BIRLA FASHION AND RET		—	787. 09	14, 325	22, 920	一般消費財・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD		55	168	50, 170	80, 273	生活必需品
CUMMINS INDIA LTD		—	236	18, 448	29, 516	資本財・サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD		—	209	30, 501	48, 802	ヘルスケア
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD		147	—	—	—	生活必需品
INDIAN BANK		500	—	—	—	金融
INDRAPRASTHA GAS LTD		—	1, 283	32, 402	51, 843	公益事業
LUPIN LTD		—	351	29, 729	47, 567	ヘルスケア
RAMCO CEMENTS LTD/THE		150	—	—	—	素材
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD		800	—	—	—	一般消費財・サービス
SHREE CEMENT LTD		—	8	12, 856	20, 570	素材
YES BANK LTD		534	—	—	—	金融
GODREJ PROPERTIES LTD		—	199	13, 235	21, 176	不動産
EMAMI LTD		125	—	—	—	生活必需品
INDUSIND BANK LTD		170. 4	111. 4	17, 483	27, 973	金融
INSECTICIDES INDIA LTD		263. 9	—	—	—	素材
NATCO PHARMA LTD		420	—	—	—	ヘルスケア
MULTI COMMODITY EXCH INDIA		—	240	17, 059	27, 294	金融
DISH TV INDIA LTD		1, 678	—	—	—	コミュニケーション・サービス
JUBILANT FOODWORKS LTD		60	—	—	—	一般消費財・サービス
EICHER MOTORS LTD		14. 4	—	—	—	一般消費財・サービス
BAJAJ FINANCE LTD		100	78	18, 972	30, 356	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS		—	688	27, 578	44, 125	金融
MINDTREE LTD		—	252	21, 704	34, 727	情報技術
INDIABULLS HOUSING FINANCE L		121	—	—	—	金融
VA TECH WABAG LTD		91. 26	—	—	—	公益事業
KNR CONSTRUCTIONS LTD		1, 518. 57	—	—	—	資本財・サービス
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE		254	—	—	—	コミュニケーション・サービス
GAIL INDIA LTD		350	1, 194. 66	41, 693	66, 709	公益事業
HINDALCO INDUSTRIES LTD		1, 100	1, 557	33, 927	54, 283	素材
GRASIM INDUSTRIES LTD		130	187	14, 866	23, 786	素材
INFOSYS LTD		—	2, 175	145, 398	232, 638	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		340. 9	543. 9	75, 031	120, 049	資本財・サービス
TATA MOTORS LTD		1, 069	—	—	—	一般消費財・サービス
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		253	534	103, 905	166, 249	金融
HDFC BANK LIMITED		309	486	101, 916	163, 066	金融
ICICI BANK LTD		476. 8	—	—	—	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		525	1, 211	136, 074	217, 718	エネルギー
OIL & NATURAL GAS CORP LTD		795	—	—	—	エネルギー
ITC LTD		957	1, 016	27, 741	44, 387	生活必需品
MAHINDRA & MAHINDRA LTD		—	189	13, 436	21, 499	一般消費財・サービス
HERO MOTOCORP LTD		68. 7	105. 7	31, 992	51, 188	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD		320	320	9, 728	15, 564	コミュニケーション・サービス
ABB INDIA LTD		—	127	17, 505	28, 008	資本財・サービス
HCL TECHNOLOGIES LTD		193	—	—	—	情報技術
INDIAN HOTELS CO LTD		—	2, 097	30, 783	49, 254	一般消費財・サービス
VEDANTA LTD		500	—	—	—	素材
インド・ルピー通貨計	株数、金額	27, 692. 83	29, 404. 89	1, 788, 597	2, 861, 756	
	銘柄数<比率>	59 銘柄	55 銘柄		<89. 9%>	
ファンド合計	株数、金額	27, 952. 83	30, 542. 89	—	2, 989, 340	
	銘柄数<比率>	60 銘柄	56 銘柄		<93. 9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国	SGX NIFTY 50 (シンガポール)	95	—

(注 1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月 7 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,989,340	92.7
コール・ローン等、その他	236,947	7.3
投資信託財産総額	3,226,288	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.79円、1インド・ルピー＝1.60円です。

(注 3) 当期末における外貨建純資産（3,171,515千円）の投資信託財産総額（3,226,288千円）に対する比率は、98.3％です。

■損益の状況

当期 自 2017年12月 8 日 至 2018年12月 7 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	31,731,969円
受取配当金	31,463,367
受取利息	3,020
その他収益金	289,913
支払利息	△ 24,331
(B) 有価証券売買損益	△ 402,090,015
売買益	290,454,725
売買損	△ 692,544,740
(C) 先物取引等損益	1,225,125
取引益	24,106,607
取引損	△ 22,881,482
(D) その他費用	△ 17,866,230
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	△ 386,999,151
(F) 前期繰越損益金	1,294,426,926
(G) 解約差損益金	△ 144,051,015
(H) 追加信託差損益金	494,811,446
(I) 合計 (E + F + G + H)	1,258,188,206
次期繰越損益金 (I)	1,258,188,206

(注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月 7 日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,226,288,245円
コール・ローン等	110,709,959
株式（評価額）	2,989,340,949
未収入金	90,927,249
差入委託証拠金	35,310,088
(B) 負債	42,894,338
未払金	34,893,879
未払解約金	8,000,000
その他未払費用	459
(C) 純資産総額 (A - B)	3,183,393,907
元本	1,925,205,701
次期繰越損益金	1,258,188,206
(D) 受益権総口数	1,925,205,701口
1万口当り基準価額 (C / D)	16,535円

* 期首における元本額は1,459,309,930円、当作成期間中における追加設定元本額は640,188,554円、同解約元本額は174,292,783円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株ファンド1,712,546,600円、ダイワ／フィデリティ・アジア3資産分散ファンド131,676,285円、ダイワ・エマージング&ジャパン・ファンド80,982,816円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,535円です。